

2018年3月24日  
Peach Aviation 株式会社

## 3月24日に発生したMM151便の運航について

本日、大阪(関西)発、福岡行のMM151便において、福岡空港への着陸後に、前脚の両タイヤのパンク及びタイヤホイールが破損したことで自走できず、滑走路が約2時間にわたり閉鎖する事象が発生いたしました。

なお、乗客・乗員にけが人は発生しておりません。

お客様、ならびに関係者の皆様にご心配、ご迷惑をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

本件につきまして、本日、国土交通省より重大インシデントと認定されました。

弊社といたしましては、今後、運輸安全委員会の原因調査に全面的に協力するとともに、原因の分析に基づいた再発防止策を策定の上、速やかな対応を実施し、信頼回復に向けて全社をあげて取り組んでまいります。